議会のあり方調査特別委員会　広報広聴検討分科会　記録

開会年月日	令和８年９月 14 日
開会時刻	午後０時 56 分
閉会時刻	午後１時 26 分
出席委員名	◎久保　　真　○谷口　久美　　大野　寛文　　小阪　史章 森下　知世　　宮本　　晃　　池田　　覚　　品川　幸久
欠席委員名	－
署名者	－
担当書記	西井　清子、野村　格也
協議案件	１　いせ市議会だより第85号の発行について （１）発行日程（案）について （２）掲載記事（案）について （３）「市政を問う」原稿作成時のルールについて （４）表紙の写真について （５）表紙の題字について ２　議会の広聴活動について （１）「伊勢市二十歳のつどい実行委員会」との連携について （２）議会ツアーについて ３　その他
説明者	西井次長、野村係長

伊　勢　市　議　会

会議の概要

久保会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り、「いせ市議会だより第85号の発行について」を議題として、発行に向けての日程、掲載記事、表紙写真、表紙題字等の協議を行った。

次に、「議会の広聴活動について」を議題として、「伊勢市二十歳のつどい実行委員会」との意見交換会を行うため、９月18日金曜日の二十歳のつどい実行委員会の場で依頼することとなった。また、９月定例会中に議会のあり方調査特別委員会全体会の開会を依頼し、全議員に周知・共有を図ることと決定し、分科会を閉会した。

なお、詳細は次のとおり。

協議の内容

１　いせ市議会だより第85号の発行について

（１）発行日程（案）について

12月１日号の広報いせと同時配布を予定した日程が了承され、原稿校正を協議する広報広聴検討分科会は、11月５日木曜日の午前10時に開催することに決定した。また、一般質問をした議員の原稿提出締切日については、10月９日金曜日とすることに決定した。

（２）掲載記事（案）について

記事構成について、事務局から説明があり、異議なく了承された。

（３）「市政を問う」原稿作成時のルールについて

原稿作成時における本文の文字数制限について、これまで12文字×45行程度としてきたが、前号よりレイアウトを変更したため、本文は21文字×27行以内、また、見出しは30文字以内とし、今後一般質問をした議員に依頼していくことに決定した。

（４）表紙の写真について

事務局から、市民より公募のあった写真が提案された。委員から他に提案があれば、９月末までに提出することとし、採用写真の選定については、10月15日木曜日の分科会で改めて協議することとなった。

（５）表紙の題字について

夏休み前に小学校５年生を対象に募集しており、提出期限が９月末までとなっているため、作品が出揃った後、第85号以降の題字を選定していくこととなった。

２　議会の広聴活動について

（１）「伊勢市二十歳のつどい実行委員会」との連携について

若者から議会に対する意見を聞く場として、「伊勢市二十歳のつどい実行委員会」との意見交換会を行う提案が出されているため、８月６日に正副会長及び議会事務局で「伊勢市二十歳のつどい実行委員会」の事務局である社会教育課に出向き、これまでの当分科会で協議した経緯や主旨の説明を行った。事務局の担当者からの意見としては、二十歳の方々にとっては自分たちで考え、気づきを得る貴重な機会であること、また、市議会側も二十歳の方々の意見を聞き、得るものがある。双方にとって価値あるイベントとなるよう協力し、調整していくことを確認した。

実施時期については、「伊勢市二十歳のつどい」が終わるまでに行うこととし、二十歳の方々が集まる実行委員会の中の時間で調整することとなった。実行委員会は、毎月１

回開催される予定となっているため、12 月 11 日金曜日の第５回の会議の中で冒頭 30 分程度時間を使い実施してはどうかとの提案を受けた。

８月７日金曜日に第１回の実行委員会が開催され、事務局である社会教育課の担当者から二十歳の方々に対し、市議会より若い世代からの意見を聞く機会が欲しいとの思いがあり、実行委員会の場で、議員が説明する時間を設けて欲しいとの依頼が来ている旨を伝えていただいた。それを受けて、９月 18 日金曜日の第２回の実行委員会の場で、市議会から正副会長及び議会事務局で二十歳の方々に依頼することとなった。

意見交換会のテーマについては、本日の会議で、これまでの当分科会での意見の中から、「若い世代の方々に伊勢に定住してもらうためには、何が必要か」、「そのために市議会議員にやってもらいたいことは何か」で決定した。

当日の流れとしては、谷口副会長が進行することとし、当分科会委員による回答内容の補足及び意見交換を行い、最後に久保会長からの感想で締めることとなった。なお、当日の議会からの参加者については、広報広聴検討分科会委員８名で対応することとなった。

最後に、９月定例会中に議会のあり方調査特別委員会全体会の開会を依頼し、全議員に周知・共有を図ることとなった。

上記署名する。

令和８年９月 14 日

会　　長